

## 小学部『お茶を飲もう!』

宇治市には地域の特産物として、『お茶』があります。  
本校では、地域学習として、地域の方と共に学んだり、  
地域の特色ある素材を生かしたりする学習を行っています。  
小学部4年生では、地域の素材に触れ親しむことを目指し、  
お茶学習を実施しました。



1回目は、茶協同組合の方に来校いただき、煎茶作り体験を行いました。校内にあるお茶の木から葉っぱを摘み、ホットプレートで乾煎りしながら乾燥させ、手もみ作業をしました。徐々にお茶らしくなってきた葉っぱを手にとって香りを確かめたり、味見をしたりする児童の姿があり、『茶摘み』の歌を歌いながら、楽しく作業を進めることができました。

できたお茶は、早速みんなでいただきました。お湯を注いでもらって、蓋をして、手を添えながら…みんなの湯飲みに少しずつ注ぐと上手に淹れられることを教えていただき、順番に丁寧に注ぐことができました。「おいしい」「にがい」という声が上がりました。

2回目は、"こんべいとう"さんという地域で活動するボランティア団体の方々に、抹茶を使ったどら焼きの作り方を教えていただきました。

泡だて器で材料を混ぜ、スプーンをつかってホットプレートに生地を流し、プツプツと徐々に焼ける様子をじーっと見て、「まだ?」と楽しみに待つ様子がうかがえました。上等のあんこを用意していたにもかかわらず、結局、あんこを挟まず生地だけの味を楽しむ子供が多かったのが印象的でした。

昨年度、茶協同組合の方に教えてもらってホットケーキを作った経験があるので子供たちも手慣れた様子で、てきぱきと調理ができました。

これからも地域に根差した学校づくりを推進していきたいと思えます。  
どうぞよろしくお願ひします。

